ガラスびんのマテリアル・フロー図 2022年

ガラスびん3R促進協議会

リターナブルびんの流れ　ワンウェイびんの流れ　カレットの流れ

単位：千トン　＊四捨五入による端数差異があります

カレット工場

カレット回収量	694
リターナブルびん排出量	13
二次残渣量	▲35
その他用途利用量	▲33
●びん用カレット量	640

自治体（市町村）・事業系

びん回収量	976
リターナブルびん排出量	21
●空きびん収集量	998
その他用途利用量	▲171
一次残渣量	▲132
●カレット回収量	694

・二次残渣量（35）
カレットになる工程で出るロス

(33)
・その他用途利用量（204）
びん以外の用途に使われるカレット量

(171)

・カレット回収量（694）
市町村回収分と事業系回収分にその他（推計）の合計

・一次残渣量（132）
市町村の回収で、細かく割れていて色分けできず、資源化できない量

・リターナブルびん排出量（13）
使用できなくなったリターナブルびん

・びん排出量（976）
一回だけ使用されて排出されるびん（ワンウェイびん）の消費量

・びん用カレット量（640）
びん用カレット量＝カレット回収量（694）＋使用できなくなったリターナブルびん排出量（13）－二次残渣量（35）－その他用途利用量（33）

リターナブルびん
使用量429千トン
洗ってくり返し使用されるガラスびん

・リターナブルびん排出量（9）
ボトラーより直接びんメーカーへ引き渡されるリターナブルびん排出量

・リターナブルびん排出量（21）
市町村回収に排出されるリターナブルびん

お店・家庭・飲食店から回収されないびん　および自治体・事業系の一次残渣量　（258）

・びん用カレット量
【カレット】：ガラスびんの原料となるガラスびんを砕いたモノ

・工場内カレット量
工場内で発生するカレット

・バージン原料
カレット以外のガラスびんの原料（けい砂・石灰石・ソーダ灰等）

・溶解量
溶解されたガラスびん原料（バージン原料＋カレット）の総量

ガラスびん工場

びん用カレット量	649
工場内カレット量	367
バージン原料	352
ガラスびん溶解量	1,367
歩留：	74.5%
●ガラスびん生産量	1,018
●ガラスびん出荷量	1,026

・リターナブル新びん投入量（82）
リターナブル市場へ投入される新びん

・ワンウェイびん投入量（809）
ワンウェイびん投入量＝ガラスびん出荷量（1,026）－リターナブルびん投入量（82）－輸出量（135）

・輸入量（293）
びんや中身入りで輸入されるガラスびんの量

・輸出量（135）
びんや中身入りで輸出されるガラスびんの量

お店・家庭・飲食店

ワンウェイびん投入量	809
輸入量	293
不明	▲126
●びん排出量	976

・不明（126）
回収されないワンウェイびん

カレット利用率＝（工場カレット量（367千トン）＋びん用カレット量（649千トン））÷ガラスびん溶解量（1,367千トン）＝74.3%

リサイクル率＝再商品化量【びん用カレット量＋その他用途利用量】（852千トン）÷国内出荷量【ガラスびん出荷量－輸出量＋輸入量】（1,184千トン）＝72.0%

＊**新カレット利用率**：平成28年4月1日経済産業省　資源有効利用促進法に基づく判断基準省令改正により、当協議会で従来から使用していたカレット使用率が新しいカレット利用率の定義に変更されました。